

赤十字七原則

道平立立仕一
人公中独奉単世
性界性

ともしび

第 86 号

発行日 令和 8 年 3 月 31 日
発行 君津市赤十字奉仕団
編集 君津市赤十字奉仕団
広報編集委員
事務局 ☎ 0439 (56) 1183

令和 7 年度事業

基礎研修会

令和 7 年 11 月 5 日
▼ 周南公民館

奉仕団員のスキルアップを目指す「基礎研修会」は 11 月 5 日、周南公民館で開催、団員 37 名が参加した。研修 1 では、防災減災について「家具安全対策ゲーム」講師は県支部組織普及課・君山千亜紀氏。研修 2 の「赤十字の七原則について」では、県支部指導講師・高柳善江氏が「赤十字奉仕団員として」をテーマに日本赤十字社の使命を講話「赤十字は人道のため黙々と働く組織なのです」と話された。

君津分団 岸 幸枝

君津市赤十字奉仕団に加入して三年目となります。奉仕団の研修を受講する度に、大事故だと分かっているにもかかわらず行動に移すまでには至らない自分、きつと自分は大丈夫と言う思いの中、危機感や切実感なく生活を送っている自分を反省するばかりです。

「家族の命を守るための工夫」、何より「危険な匂いを嗅ぐ」、自助の重要性を認識しました。また、午前の講義の中で一番心を打たれたことは「小田川における洪水氾濫被害から学ぶこと」です。実際の地図や写真を用いて、講師の先生自らが思い出しでも辛い体験から学んだことを多くの人に伝えていきたいと言う強い想いを感じさせる講義でした。適切な避難先や避難のタイミング、警戒レベルの捉え方、避難したがいらない人の心の動き、そういう人をどう動かすか、等を学びました。研修会を終えて、「今日から始める備えについて家族での話し合い」を実行することにより、まず自分と家族の身の安全を確保してから、地域を見て自分のできることを実行して行きたいと感じています。

○林委員長が「奉仕団員のための研修です」と挨拶



○講師の紹介を二人で行った

赤十字奉仕団員の信条

- 一、すべての人々のしあわせをねがい、陰の力となって、人人に奉仕する。
- 一、常に、くふうして、人人のために、よりよい奉仕ができるよう努める。
- 一、身近な奉仕をひろげ、すべての人と手をつないで、世界の平和につくす。

献血協力ありがとう

次回は 5 月 7 日 福祉センター

令和 7 年度は君津市赤十字奉仕団の主催する「献血」が 4 回実施されました。会場は、5 月・10 月福祉センター、8 月・翌年 1 月ジョイフル本田君津店で行われました。多くの方の善意による輸

血を中心とした医療によってたくさんの人の命が支えられています。血液は人工的に造ることができず、また、長い期間の保存も利かないため、輸血用の血液を常に確保しておくことが必要のため、年間を通じて多くの方への献血を呼びかけています。



△奉仕団員も進んで献血します

「はぐるまの会」 梶尾さん お疲れさまでした 新代表に小倉妙子さん

「はぐるまの会」は平成 10 年に結成され、今年で 28 年になります。会員は、現在 33 名で活動しています。新年度を前に 3 月 8 日、2 回目の会議が開かれました。毎年、県支部の「レッドクロスボランティアスクール研修」を修了した奉仕団員が入会されます。今年も 1 名の新会員を迎え、会議の席上で紹介、期待を込めた大きな拍手に迎

えられました。元気な風を吹き込んで欲しいと思います。参加者全員がともに次年度に向けて新たな気持ちになった時間でした。私も皆様の協力で、リーダーの任期 2 年を終えることができ、次の代表の小倉妙子さん（秋元分団）にバトンを渡すことができました。引き続き皆様のご協力をよろしくお願いいたします。（梶尾清江）



令和 7 年 義援金等実績

- ◆法人会費募集実績 1,986,302 円（令和 7 年度）
- ◆ミャンマー義援金 14,920 円（総会の折）
- ◆大分市佐賀関大火お見舞い 12,385 円（定例役員会）

赤十字標語

人間を救うのは、人間だ。

令和 7 年度献血年間実績

年月日	受付 (人)	採血種別人数		不採血 (人)
		400 ml	200 ml	
7. 5. 8	90	73	5	12
7. 8. 18	35	23	4	8
7.10. 16	83	69	5	9
8. 1. 14	39	27	3	9

もできます。大切な命を守るため、一人でも多くの協力を願います。なお、次年度は 5 月 7 日、8 月 17 日、明年 3 月 18 日福祉センター。10 月（日程は未定）ジョイフル本田君津店が計画されています。

▽健康生活支援講習会△
「健康寿命をのぼそう」

12月9日・小櫃公民館

フレイル予防・健康寿命をのぼそうをテーマとする「健康生活支援講習会」は、12月9日小櫃公民館で開講。午前中は同テーマの講義と実技「からだの動かし方、健口体操」「ホットタオルの作り方」など。また、午後は災害時に役立つ技術（新聞紙の使い方のいろいろ）、フレイル予防の体操などをしっかり学びました。この日の参加者は、奉仕団員の他、小櫃公民館「ふれあいサロン」会員の方々も参加し、熱心に受講してくださいました。

参加者の感想

小櫃一般 小沢文枝

講習会への参加は、数十年前ぶりでした。今回のテーマは、「フレイル予防、健康寿命を延ばそう」です。いつの間にか迎えた老年期、日々の心身の変化に不安や心配事は尽きません。どうしたら上手に受け入れ、元気に生活していけるのだろうか？、とお話しを伺っている内に、また用意してくださったプログラムに目を輝かせている内に「まえむき」になり、元気をいただいたように思います。役員の皆様のご尽力、そして



▲ホットタオルの作り方を実演

2月5日、鋸南町立中央公民館で開催された「南部ブロックのつどい」に参加させていただきました。開会式後、防災グッズ作りの実技講習がありました。新聞紙足カバーやビニール袋の雨合羽、段ボールのトイレなど、身近な材料で作る防災グッズを作りました。災害時の不便さを少しでも和らげる事のできる、大切な知識だと感じました。

南部ブロックのつどい（鋸南町）
指導員3名、団員10名が参加

秋元分団 佐藤 薫

「救急法フェスタ2025」は10月17日、千葉公園のYohasアリーナで開催された。この日は県内から73チームが出場して、三角巾による頭・

赤十字救急法フェスタ&奉仕団交流会
君津市奉仕団から2チーム出場
千葉公園Yohasアリーナ

前腕・腕の吊り・膝の部位を1チーム4名のメンバーで包帯手当てする競技に挑んだ。君津市からは秋元分団と小糸分団が代表として出場。十分に練習を積んだ両チームは、淡々と確実に各部位の手当てを進め制限時間よりかなり早く、また美しい仕上がりであった。結果は全てのチームが優秀賞となりました。選手の皆様、観戦者の方々、ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



▲車椅子ダンスで楽しく交流

車椅子に座った方と介添え役

の方々が二重の円になり、車椅子の方の動きを助けながらリズム良く一緒に踊る姿は、優しさがあふれていました。最後は参加者全員が二重円に加わり、一緒にダンスをして大いに盛り上がりしました。お土産に朝摘みの菜花と、鋸南の水仙をアレンジした手作り蠟燭をいただきました。鋸南の皆様、講師の皆様ありがとうございました。

令和8・9年度役員紹介

役職名	氏 名	分団名
委員長	林 和子	秋元分団
副委員長	江尻 節子	小糸分団
〃	能星 聡子	周南分団
会 計	竹内きみ江	小糸分団
〃	白井 啓子	〃
庶 務	河野 洋子	小櫃分団
〃	佐藤 薫	秋元分団
事業班 長	荒井ひろ子	周南分団
〃 副班 長	能星 聡子	〃
研修班 長	塩田美和子	小櫃分団
〃 副班 長	鎌田 敦代	小糸分団
福祉班 長	仲原美喜子	秋元分団
〃 副班 長	佐藤 初美	〃
広報班 長	安田 光江	小糸分団
〃 副班 長	江尻 節子	〃
はぐるまR	小倉 妙子	秋元分団
監 事	鈴木 紀子	〃
〃	鈴木 恵子	貞元分団

相談役に久保百合子前委員長をお願いしました

この日会場内では奉仕団交流会が同時開催され、県内の地域奉仕団が中央・西部・東部・東南・南部の5ブロックに分かれ、特色ある活動の様子をパネル展示。説明と体験を呼びかけるブースでは賑やかな交流が見られた。

あ と が き

いつもの事ながら発行日を決めてから資料を集め、お預かりしている原稿をパソコンに打ち込む。割り付けは頭の中だけ。もう何年「ともしび」に携わらせてもらったのだろう。卒業させてもらいたいと思う方も編集と製作をお願いしながら、最終的にはバタバ



写真上はいつも元気な秋元チーム。左は仲良しチームの小糸分団。いづれも救急法はバッチリ

令和8年度（前半）
行 事 予 定

- ▽4月21日 第55回総会
- ▽4月30日 第1回役員会（委嘱状伝達式）5・6月
- ▽会費募集 5・6月
- ▽5月7日 献血福祉センター友愛訪問 6月・7月
- ▽5月21日 第2回役員会
- ▽5月29日 一日赤十字（八重原公民館）
- ▽6月15日 第3回役員会
- ▽7月9日 救急法講習会・健康生活支援講習会（おらがわ）
- ▽8月1日 はぐるま会議
- ▽8月17日 献血福祉センター
- ▽8月28日 第4回役員会
- ▽9月16日 第5回役員会
- ▽ともしび87号発行
- ※年間を通しての活動
- ◇高齢者支援ネットワーク「里の家」の実施日
- 第1・第3 火曜日
- 会場Ⅱ小櫃公民館
- 第2・第4 火曜日
- 会場Ⅱ生きがい支援センター
- ◇救急法出前講座 市内学校・保育園他要請を受け実施
- ◇防災教室「きけんはっけん」

本社・県支部他連携事業

- ▽6月24日 指導技術研修会
- ▽7月7日 県支部新採研修会（小櫃公民館）
- ▽9月7・8日 奉仕団リーダー研修会

タと何とか発行している。何人の方が読んでくれるのだろう。この紙離れの「時世に？」と思いつつポツンポツンとパソコンを打っている、今年大台を迎える者の独り言です。